

AEON



MaxValu

マックスバリュ中部株式会社

証券コード 8171

第43期 第2四半期

MV 中部通信

2015年3月1日 ▶ 2015年8月31日

ごあいさつ



代表取締役社長
鈴木 芳知

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

当第2四半期におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が継続する一方、円安や株価の変動等先行き不透明な状況が続きました。食品小売業界におきましては、個人消費の持ち直しは見られるものの、円安や原材料価格の上昇に加え、コンビニエンスストアやドラッグストア等、業種業態を越えた競争は一層激しさを増し、引き続き厳しい経営環境が継続しました。

このような状況の中、当社は地域一番のスーパーマーケットを目指し、売上高の拡大と収益性の向上に取り組みました。

売上高の拡大では、2015年3月にオープンしたマックスバリュ水海道店(岐阜県岐阜市)に続き、6月にマックスバリュ小牧駅西店(愛知県小牧市)を新規出店し、第2四半期末の店舗数は113店舗となりました。並行して、商圈特性やお客さまのライフスタイルの変化に対応する改装を継続して実施し、マックスバリュ11店舗、食品ディスカウントストア業態のザ・ビッグ エクス

プレス5店舗を改装オープンしました。併せて生鮮強化にも取り組み、産地直送の農産物や伊勢湾産の地魚を使用した天ぷら等、高付加価値商品の販売が売上拡大に寄与しました。

これらの取り組みにより、売上高既存比は前年同期比101.0%と当初計画を上回って進捗し、ロスの改善等により荒利益率は25.4%となり、前年同期比1.0ポイントの改善となりました。

また、連結子会社については、永旺美思佰樂(江蘇)商業有限公司およびデリカ食品株式会社ともに概ね計画どおり推移しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益(売上高とその他の営業収入の合計)は866億94百万円(前年同期比6.1%増)、営業利益は11億38百万円(前年同期は5億26百万円の営業損失)、経常利益は11億37百万円(前年同期は4億97百万円の経常損失)となりましたが、減損損失4億87百万円の計上および税制改正による実効税率変更に伴う法人税等調整額の計上などにより四半期純利益は1億29百万円(前年同期は5億17百万円の四半期純損失)となりました。

ここに、第43期第2四半期のご報告をさせていただくにあたり、株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2015年10月

2015年度上半期の概況

- **新規出店**
2015年3月 マックスバリュ水海道店(岐阜県岐阜市)
2015年6月 マックスバリュ小牧駅西店(愛知県小牧市)



マックスバリュ小牧駅西店

- **店舗のリニューアル(活性化)**
マックスバリュ 11店舗
ザ・ビッグ エクスプレス 5店舗

- **お惣菜の量り売り「フードバー」、トマトバイキングの展開**

- **地元の学生とのコラボ弁当(ちゃんごはん弁当)の開発、販売**

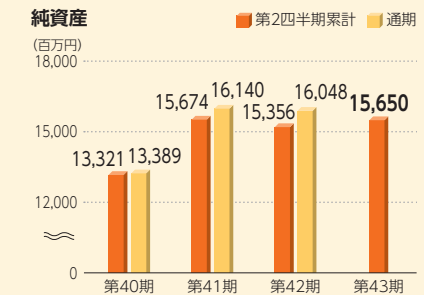
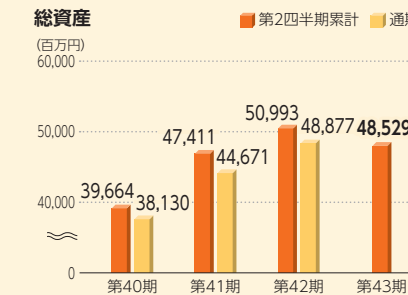
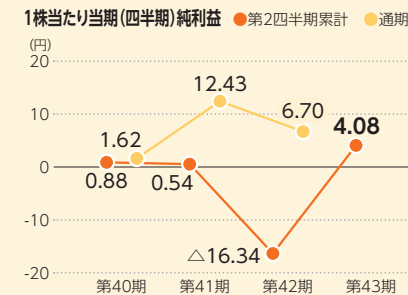
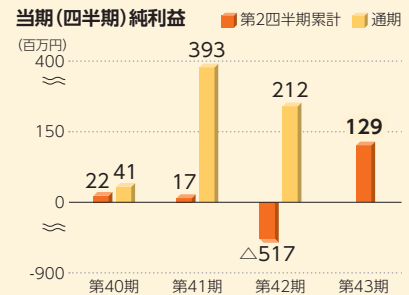
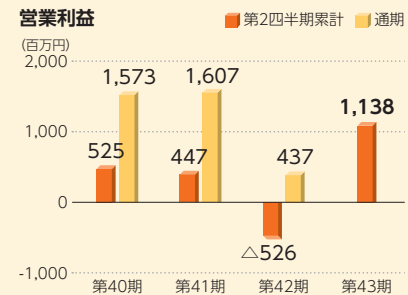
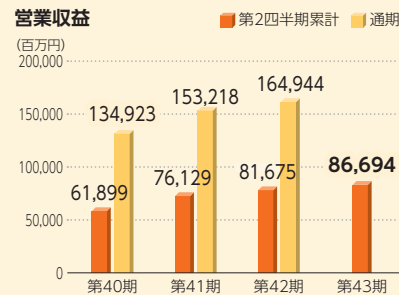
- **地産地消の取り組み**
松阪市原産地呼称管理制度認定第1号「松阪赤菜」を使用したおつけもの販売
三重県南伊勢町の地産商品を集めた「おとりよせ限定販売」の実施
「三重県民の日」に合わせた地域の特産品の魅力を紹介・販売 など



知って得する「豆知識弁当」

- **経費構造改革の取り組み**
LED照明・節水装置の導入等による水道光熱費の削減 など

● **連結業績ハイライト** 第40期は決算期変更に伴う13ヶ月決算であります。



新規出店 店舗リニューアル

新規出店

マックスバリュ水海道店

(岐阜県岐阜市)

岐阜市と各務原市との中間にある住宅地に位置する店舗です。
「毎日近くて便利で気持ち良くお買物ができるお店」をコンセプトに、出来立て、おいしい、お値打ちな商品に心のこもったあいさつとおもてなしを添えてご提供し、地域のお客さまが集うコミュニティーの場として毎日ご来店いただけるお店を目指します。

2015年3月



2015年6月



マックスバリュ小牧駅西店

(愛知県小牧市)

名鉄小牧線の小牧駅の西、約200mに位置する店舗です。「鮮度が良く、美味しくお値打ちな商品を、心のこもったおもてなしを添えて提供しつづけるお店」をコンセプトに、生鮮食品の鮮度、出来立ての惣菜のご提供、温める・炒めるだけで簡単に調理ができる簡便・即食商品などを品揃えするとともに、サービスカウンターの機能を充実し、地域のお客さまに「毎日」ご来店いただけるお店を目指します。

2015年5月

マックスバリュ有松駅前店

(名古屋市緑区)

2005年3月にイオンタウン有松(当時はイオン有松駅前ショッピングセンター)の核テナントとしてオープンし、今年で10年目を迎えます。今回のリニューアルでは、シニア世代や働く女性、単身世帯やファミリー等、幅広い世代・世帯のお客さまが集う都市型コミュニティーの場として、地域のお客さまのニーズにお応えし、毎日ご利用ご来店いただけるお店を目指します。

2015年6月

マックスバリュ徳川明倫店

(名古屋市中区)



2007年3月にイオン徳川明倫ショッピングセンターの核テナントとしてオープンしました。今回のリニューアルでは、単身世帯や少人数の世帯でも、ほしいものをほしい分量だけお買い上げいただけ、調理の手間を省ける個食・即食・簡便商品に加え、各売場にこだわりの商品を品揃えしております。

マックスバリュ篠原橋東店

(名古屋市中川区)

2003年11月にマックスバリュ篠原橋東ショッピングセンターの核テナントとして、地域初の24時間営業・年中無休のスーパーマーケットとしてオープンしました。今回のリニューアルでは、セルフレジの導入をはじめ、単身世帯や少人数世帯のお客さまにとって毎日のお買物がさらに便利になるよう、個食・即食・簡便商品に加え、各売場にこだわりの商品を品揃えしております。



2015年7月

マックスバリュ大垣東店

(岐阜県大垣市)

2005年7月にイオンタウン大垣(当時はロックタウン大垣ショッピングセンター)の核テナントとしてオープンしました。開店から10周年を迎えた今年、「お客さまにもっと楽しく、もっと便利にお買物いただけるお店」を目指し、リニューアルしました。

主なリニューアル店舗のご紹介

～品揃えの見直しや設備の更新などを実施～

2015年9月

マックスバリュ津北店

(三重県津市)

2000年12月にオープンした店舗で、オープンから約15年が経過し、社会や周辺の環境も大きく変化中、「お客さまに地域で一番信頼されるお店」になることを目指し、リニューアルしました。





～地元の学生との コラボレーション弁当の開発～

当社では、健康で生き生きとした生活を送っていただくため、バランスの良い食事、すなわち“ちゃんごはんを食べる”ことを広く知っていただく機会として、「ちゃんごはん」企画を実施し、「食事バランスガイド」に基づいた健康的な食生活のご提案、食事バランスを考慮した弁当や惣菜の紹介などに取り組んでいます。

本趣旨に賛同いただいた地元大学や専門学校の学生との共同開発商品を「じもの日」に合わせてご紹介しており、今後も地域の学校などとコラボした弁当や惣菜の開発を積極的に進めてまいります。



春のおでかけ弁当



2014年 11月	名古屋文理栄養士専門学校	「いろいろ旬祭弁当」
2015年 3月	愛知学泉大学家政学部	「野彩美和弁当」
4月	中部大学食品栄養科学科	「春のおでかけ弁当」
6月	金城学院大学生生活環境学部 食環境栄養学科	「アジピカタ弁当」
7月	同	「ごまドレッシングで食べる そうめん弁当」
8月	愛知学院大学心身科学部 健康栄養学科	「鱒わい弁当」(2種類)
9月	名古屋学芸大学管理栄養学部 調理学研究室	「知って得する『豆知識弁当』」

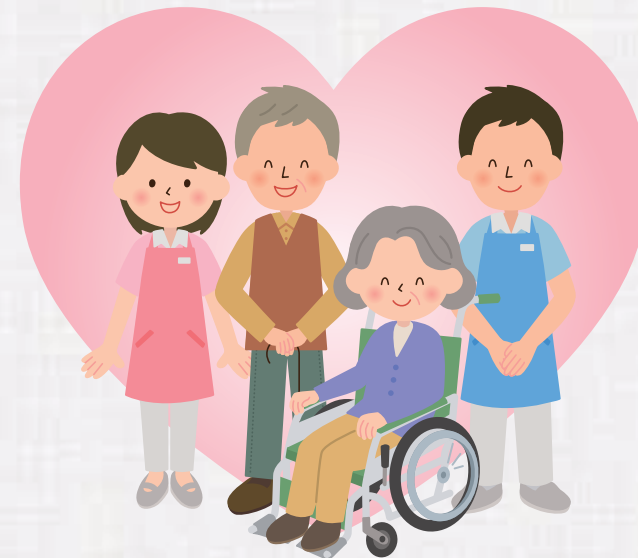


学生による店舗での試食販売

約1,000名が 「認知症サポーター養成講座」を受講!

当社では、2008年より従業員が認知症の方およびそのご家族をサポートさせていただくことができるよう、同講座の受講者を増やし、認知症サポーターの育成を図っています。

店舗の新規オープンやリニューアルを機に講座を受講し、これまでに約1,000名が受講しています。今後も認知症の方をサポートする取り組みを拡大し、地域の皆さまと連携し、安心して暮らせる街づくりを目指します。



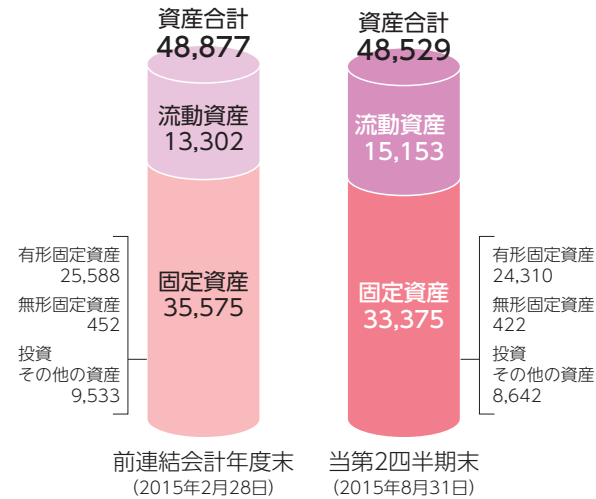
●今期の受講者数

5月	マックスバリュ有松駅前店	140名
	マックスバリュ小牧駅西店	80名
6月	マックスバリュ徳川明倫店	70名
	マックスバリュ篠原橋東店	30名
7月	マックスバリュ大垣東店	85名
9月	マックスバリュ津北店	110名

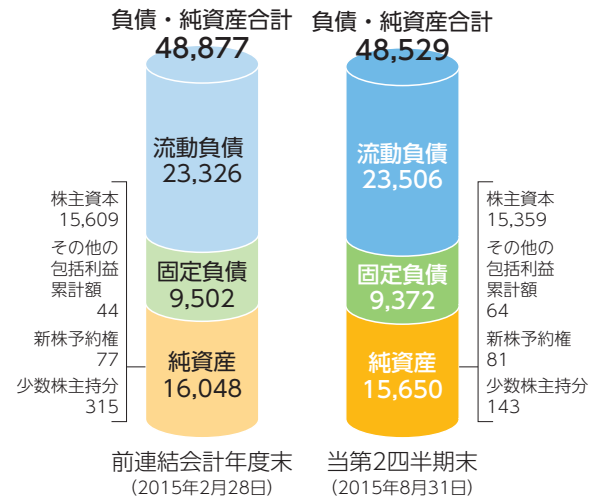


● 連結貸借対照表 (単位：百万円)

資産の部



負債・純資産の部



POINT

流動資産

流動資産の残高は、151億53百万円(前連結会計年度末比13.9%増)となりました。増減の主な内訳は、売掛金が3億61百万円、流動資産の「その他」が12億48百万円増加し、流動資産合計で18億51百万円増加しております。

固定資産

固定資産の残高は、333億75百万円(前連結会計年度末比6.2%減)となりました。増減の主な内訳は、有形固定資産が12億77百万円、無形固定資産が30百万円、投資その他の資産が8億91百万円減少し、固定資産合計で21億99百万円減少しております。

POINT

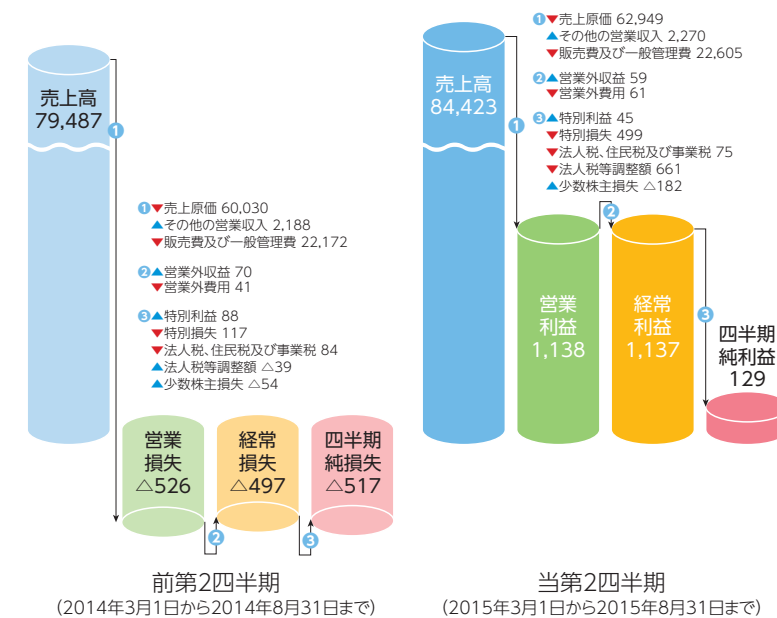
流動負債

流動負債の残高は、235億6百万円(前連結会計年度末比0.8%増)となりました。増減の主な内訳は、未払消費税等が4億6百万円、未払法人税等が3億55百万円減少しましたが、買掛金が7億97百万円、設備支払手形が4億3百万円増加し、流動負債合計で1億79百万円増加しております。

純資産

純資産の残高は、156億50百万円(前連結会計年度末比2.5%減)となりました。増減の主な内訳は、四半期純利益の計上1億29百万円及び配当金の支払3億80百万円等により利益剰余金が2億57百万円、少数株主持分が1億72百万円減少し、純資産合計で3億97百万円減少しております。

● 連結損益計算書 (単位：百万円)



POINT

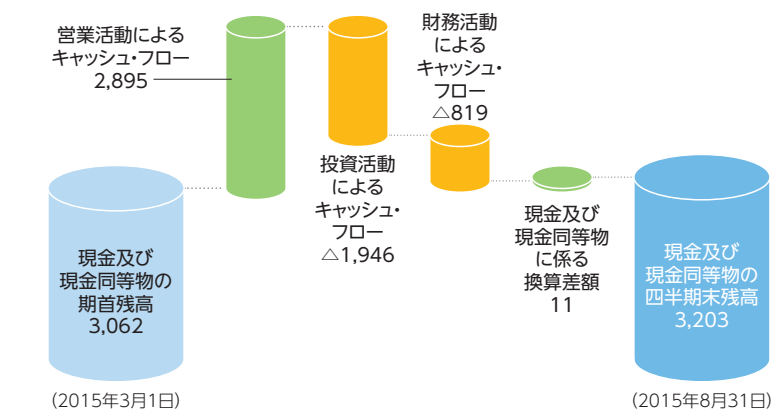
個別の売上高既存比は前年同期比101.0%と当初計画を上回って進捗し、ロスの改善等により荒利益率は25.4%となり、前年同期比1.0ポイントの改善となりました。

POINT

営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動の結果、得られた資金は28億95百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益6億83百万円の計上、減価償却費13億99百万円、仕入債務の増加額7億94百万円及び法人税等の支払額4億21百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー
財務活動の結果、使用した資金は8億19百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入3億円があったものの、長期借入金の返済による支出7億23百万円及び配当金の支払額3億79百万円があったこと等によるものであります。

● 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



(2015年8月31日現在)

● 会社概要

社 名 マックスバリュ中部株式会社 (証券コード 8171)
 設 立 1973年8月21日
 事 業 内 容 食料品、日用雑貨品等の小売販売
 資 本 金 39億50百万円
 本 社 〒460-8605
 愛知県名古屋市中区錦一丁目18番22号
 店 舗 数 113店舗
 従 業 員 数 1,189名 (正社員)

● 株式の状況

発行可能株式総数 80,000,000株
 発行済株式総数 31,734,623株
 (自己株式57,815株を含む)
 単 元 株 式 数 100株
 総 株 主 数 15,655名

● 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	21,140	66.7
株式会社ウメト	736	2.3
株式会社百五銀行	662	2.0
株式会社第三銀行	631	1.9
三菱食品株式会社	595	1.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	385	1.2
マックスバリュ中部取引先持株会	363	1.1
竹内 晶子	325	1.0
加藤産業株式会社	300	0.9
マックスバリュ中部従業員持株会	266	0.8

(注) 持株比率は自己株式57,815株を控除して計算しております。

● 役員

代表取締役社長 鈴木 芳知
 取 締 役 望月 俊二
 取 締 役 廣村 敦
 取 締 役 小泉 覚
 取 締 役 岡田 邦和
 取 締 役 作道 政昭
 取 締 役 内山 一美
 取締役(社外) 高島 健一
 常勤監査役(社外) 山崎 猛
 監査役(社外) 清水 良寛
 監査役(社外) 井上 義信
 監査役(社外) 米谷 直

★所有者別分布状況

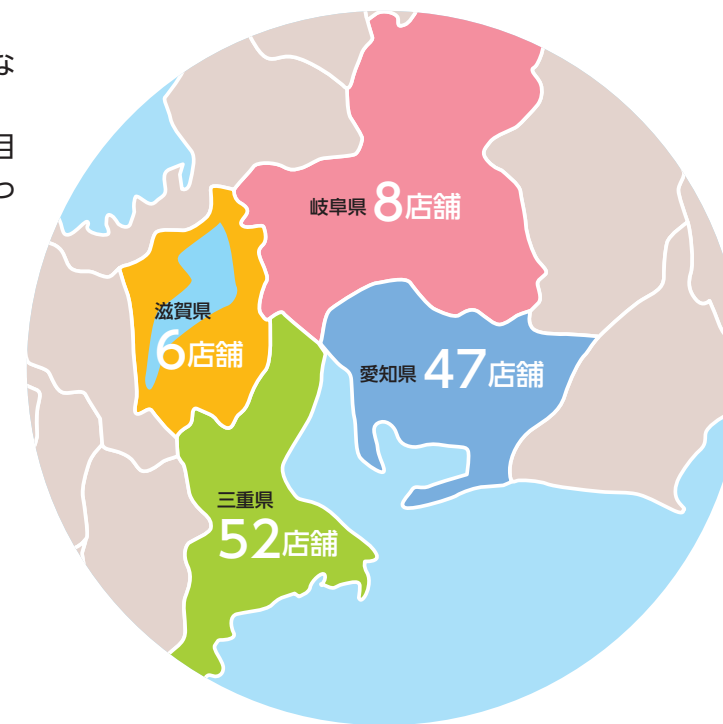


★所有株式数別分布状況



(2015年8月31日現在)

当第2四半期末現在の店舗数は113店舗となりました。
 今後も近くて便利なスーパーマーケットを目指し、新規出店とサービス機能の充実を図ってまいります。



★詳しい店舗情報につきましては、
 こちらをご覧ください。
<http://www.mv-chubu.co.jp/>
 マックスバリュ中部 検索

ホームページのご案内

当社ホームページは、「便利でお得なホームページ」をコンセプトにお客さまに関連する情報から最新のニュース、IR情報、便利でお得なおすすめ情報を発信しております。

IR情報はここから



トップページ



IR情報

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

基準日 毎年2月末日
そのほか必要がある場合には、
あらかじめ公告いたします。

定時株主総会 毎年5月に開催

公告方法 電子公告
(<http://www.mv-chubu.co.jp/>)
ただし電子公告による公告ができない場合は、
日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 名古屋証券取引所

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685
名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部

**特別口座の
口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

**郵便物送付先
(電話照会先)** 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の
本店および全国各支店で行っております。

株主優待制度のご案内



毎年2月末日現在、100株以上所有の株主様に、「株主様ご優待券（額面100円）」を贈呈いたします。「株主様ご優待券」は、全国のマックスバリュ、イオンなどでお買物1,000円毎に1枚ご利用いただけます。

100株以上1,000株未満	→	50枚 (5,000円相当)
1,000株以上2,000株未満	→	100枚 (10,000円相当)
2,000株以上5,000株未満	→	200枚 (20,000円相当)
5,000株以上	→	250枚 (25,000円相当)

毎年5月発行(年1回)

「株主様ご優待券」をご利用されない場合は、ご希望により「松阪牛しぐれ煮」を送付させていただきます。
4月上旬発送予定の「優待のご案内」をご確認ください。

写真は300g入りです。▶



100株以上1,000株未満	→	150g入り
1,000株以上	→	300g入り

(注) 株主優待制度は変更になる場合がございます。